

災害時におけるキッチンカーによる 炊き出し等の実施に関する協定書

令和〇年〇月〇日

〇〇市
〇〇株式会社

災害時におけるキッチンカーによる炊き出し等の実施に関する協定書

〇〇市（以下「甲」という。）と〇〇株式会社（以下「乙」という。）は、災害時におけるキッチンカーによる炊き出し等（以下「炊き出し等」という。）の実施に関して必要な事項を定め、次のとおり協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、〇〇市内において、地震、風水害、その他の異常な自然現象又は大規模な火災、その他の大規模な事故により生じる災害が発生し、あるいは発生するおそれがある場合（以下「災害時」という。）に、甲と乙が相互に協力して災害時における市民生活の早期安定を図る事を目的として、炊き出し等に関する事項を定めるものとする。

（要請）

第2条 甲は、災害時において、乙に対し、甲が開設した避難所等における炊き出し等の実施の協力を要請できる。

2 前項の定める炊き出し等の協力を要請するときは、乙宛てに口頭又は電話等によって要請し、その後速やかに別紙様式（第2条関係）による文書を交付するものとする。

3 乙は前項の要請があったときは、直ちに炊き出し等の協力可否について、回答するものとする。

（要請の協力）

第3条 乙は、前条の規定により甲から要請を受けたときは、営業に支障のない範囲において、可能な限り、炊き出し等の優先提供に積極的に協力するものとする。

2 乙は、炊き出し等を行う場合、食品表示法に定める加工食品のアレルギー表示対象品目である「特定原材料7品目」及び「特定原材料に準ずるもの21品目」について、表示又は利用者に通知するなど、食物アレルギー対策に配慮するものとする。

3 乙は、炊き出し等を行う場合、衛生管理を行うほか、提供する食事を加熱するなど、食中毒が発生しないよう配慮するものとする。

4 甲は、乙が前条の要請に基づき、炊き出し等に使用する車両については、優先車両として通行できるように配慮するものとする。

(実施報告)

第4条 乙は、前条に基づく協力を行ったときは、甲に対して、別紙様式（第4条関係）による実施報告を行うものとする。

(費用負担)

第5条 乙は、第3条に基づく協力に必要な原材料費、燃料費及び労務費等に要した費用を、弁当の販売費として、甲に請求することができる。

2 前項の費用は災害発生直前における適正価格等を基準として、双方協議の上決定するものとする。

(費用の請求及び支払)

第6条 乙が、前条の費用を甲に請求した場合は、甲は速やかに支払うものとする。

(連絡責任者の報告)

第7条 甲と乙は、この協定に基づく相互協力のため、それぞれ連絡責任者を選任し、別紙様式（第7条関係）にて、相手方に報告するものとする。

2 前項に変更が生じた場合は、別紙様式（第7条関係）にて、遅滞なく相手方に報告するものとする。

(秘密保持)

第8条 甲及び乙は、この協定に基づく活動に関して、協定終了後も含めて、活動上知り得た個人情報を外部に漏らしてはならない。

(有効期間)

第9条 この協定書は、締結の日から効力を有するものとし、甲または乙が文書をもって協定の終了を通知しない限り、その効力を持続するものとする。

2 甲は、乙が暴力団を含む反社会的勢力に属するものに関与したと認められたときは、前項の規定に関わらずこの協定を直ちに終了することができる。

3 甲は、前項の規定により、この協定を終了したときは、その旨を直ちに乙に口頭又は電話等で通知するとともに、速やかに文書で通知するものとする。

(協議)

第10条 協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じた事項については、
甲と乙が協議のうえ、決定するものとする。

この協定の成立を証するため、本書2通を作成し、甲、乙それぞれ記名押印
のうえ、各自1通を保有するものとする。

令和○年○月○日

甲 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
 ○○市長 ○ ○ ○ ○

乙 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
 ○○株式会社
 代表取締役 ○ ○ ○ ○

別紙様式（第2条関係）
令和〇年〇月〇日

〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇 様

協力要請書

〇〇市長

災害時におけるキッチンカーによる炊き出し等の実施に関する協定書第2条に規定に基づき、下記のとおり要請します。

1 要請する内容

実施日時	実施場所	実施内容	数量	備考
			食	
			食	
			食	

2 担当者連絡先

担当者名：〇〇局〇〇部〇〇課 〇〇
電話番号：〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇

別紙様式（第4条関係）
令和〇年〇月〇日

〇〇市長 様

実施報告書

〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

令和〇年〇月〇日付の協力要請につきまして、下記のとおり、協力を実施しましたので報告します。

1 実施した内容

実施日時	実施場所	実施内容	数量	備考
			食	
			食	
			食	

2 担当者連絡先

担当者名：〇〇株式会社 〇〇

電話番号：〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇

別紙様式（第4条関係）
令和〇年〇月〇日

〇〇市長 様

実施報告書兼請求書

〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

令和〇年〇月〇日付の協力要請につきまして、下記のとおり、協力を実施しましたので報告します。また、本件にかかる費用は下記のとおりとなりますので、請求します。

1 実施した内容 合計 円

実施日時	実施場所	実施内容	数量	単価(1食)	小計(数量×単価)
			食	円	円
			食	円	円
			食	円	円

2 振込先

〇〇銀行〇〇支店 普通預金000000000

〇〇カブシキガイシャダイヒョウトリシマリヤク〇〇〇〇〇

3 担当者連絡先

担当者名：〇〇株式会社 〇〇

電話番号：〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇

様

連絡責任者選任報告書

災害時におけるキッチンカーによる炊き出し等について、次のとおり、連絡先を定めましたので報告します。

1 平日勤務時間内の連絡先

担当者名： 〇〇局〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇
電話番号： （ ） — —
メールアドレス：

2 平日勤務時間外及び休日の連絡先

担当者名： 〇〇局〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇
電話番号： （ ） — —
メールアドレス：

3 勤務時間及び休日

- (1) 勤務時間： 平日〇時〇分から〇時〇分まで
(2) 休日： 土・日・祝

災害時における食事支援に関する協定書

令和〇年〇月〇日

〇〇市
〇〇市飲食店同業組合

災害時における炊き出し等の実施に関する協定書

〇〇市（以下「甲」という。）と〇〇市飲食店同業組合（以下「乙」という。）は、災害時における炊き出し支援（以下「炊き出し等」という。）の実施に関して必要な事項を定め、次のとおり協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、〇〇市内において、地震、風水害、その他の異常な自然現象又は大規模な火災、その他の大規模な事故により生じる災害が発生し、あるいは発生するおそれがある場合（以下「災害時」という。）に、甲と乙が相互に協力して災害時における市民生活の早期安定を図る事を目的として、炊き出し等に関する事項を定めるものとする。

（要請）

第2条 甲は、災害時において、乙に対し、避難者に対する食事提供のための次の内容について、協力を要請できる。

- (1) 炊き出し等による食事（弁当）の提供
 - (2) 炊き出し等における人員の派遣
 - (3) 炊き出し等に必要な資器材及び食材の提供
- 2 前項の定める炊き出し等の協力を要請するときは、乙宛てに口頭又は電話等によって要請し、その後速やかに別紙様式（第2条関係）による文書を交付するものとする。
- 3 乙は前項の要請があったときは、組合員間の調整等を行ったうえで、直ちに炊き出し等の協力可否について、回答するものとする。

（要請の協力）

第3条 乙は、前条の規定により甲から要請を受けたときは、営業に支障のない範囲において、可能な限り、炊き出し等の提供について積極的に協力するものとする。

- 2 乙は、炊き出し等を行う場合、食品表示法に定める加工食品のアレルギー表示対象品目である「特定原材料7品目」及び「特定原材料に準ずるもの21品目」について、表示又は利用者に通知するなど、食物アレルギー対策に配慮するものとする。
- 3 乙は、炊き出し等を行う場合、衛生管理を行うほか、提供する食事を加熱するなど、食中毒が発生しないよう配慮するものとする。
- 4 甲は、乙が前条の要請に基づき、炊き出し等に使用する車両について

は、優先車両として通行できるように配慮するものとする。

(実施報告)

第4条 乙は、前条に基づく協力を行ったときは、甲に対して、別紙様式（第4条関係）による実施報告を行うものとする。

(費用負担)

第5条 乙は、第3条に基づく協力に必要な原材料費、燃料費及び労務費等に要した費用は、甲に請求することができる。

2 前項の費用は災害発生直前における適正価格等を基準として、双方協議の上決定するものとする。

(費用の請求及び支払)

第6条 乙が、前条の費用を甲に請求した場合は、甲は速やかに支払うものとする。

(連絡責任者の報告)

第7条 甲と乙は、この協定に基づく相互協力のため、それぞれ連絡責任者を選任し、別紙様式（第7条関係）にて、相手方に報告するものとする。

2 前項に変更が生じた場合は、別紙様式（第7条関係）にて、遅滞なく相手方に報告するものとする。

(秘密保持)

第8条 甲及び乙は、この協定に基づく活動に関して、協定終了後も含めて、活動上知り得た個人情報を外部に漏らしてはならない。

(有効期間)

第9条 この協定書は、締結の日から効力を有するものとし、甲または乙が文書をもって協定の終了を通知しない限り、その効力を持続するものとする。

2 甲は、乙が暴力団を含む反社会的勢力に属するものに関与したと認められたときは、前項の規定に関わらずこの協定を直ちに終了することができる。

3 甲は、前項の規定により、この協定を終了したときは、その旨を直ちに乙に口頭又は電話等で通知するとともに、速やかに文書で通知するものとする。

(協議)

第10条 協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じた事項については、
甲と乙が協議のうえ、決定するものとする。

この協定の成立を証するため、本書2通を作成し、甲、乙それぞれ記名押印
のうえ、各自1通を保有するものとする。

令和○年○月○日

甲 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
○○市長 ○ ○ ○ ○

乙 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
○○市飲食店同業組合
組合長 ○○ ○○

別紙様式（第2条関係）
令和〇年〇月〇日

〇〇市飲食店同業組合
組合長 〇〇 〇〇 様

協力要請書

〇〇市長

災害時における避難者への食事提供のため、災害時における食事支援に関する協定書第2条に規定に基づき、下記のとおり要請します。

1 要請する内容

(1) 食事（弁当）の提供

実施日時	実施場所	実施内容	数量	備考
			食	
			食	
			食	

(2) 人員の提供

提供日時	提供場所	人数	備考
		料理人 〇人	

(3) 資器材及び食材の提供

提供日時	提供場所	品目	数量	備考
			個	
			個	
			個	

2 担当者連絡先

担当者名：〇〇局〇〇部〇〇課 〇〇
電話番号：〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇

別紙様式（第4条関係）
令和〇年〇月〇日

〇〇市長 様

実施報告書

〇〇市飲食店同業組合
組合長 〇〇 〇〇 様

令和〇年〇月〇日付の避難者への食事提供のための協力要請につきまして、下記のとおり、協力を実施しましたので報告します。

1 実施した内容

(1) 食事（弁当）の提供

実施日時	実施場所	実施内容	数量
			食
			食
			食

(2) 人員の提供

提供日時	提供場所	実施内容	提供時間数
			〇人×〇時間
			〇人×〇時間
			〇人×〇時間

(3) 資器材及び食材の提供

提供日時	提供場所	品目	数量	単価
			個	円
			個	円
			個	円

2 担当者連絡先

担当者名：〇〇株式会社 〇〇

電話番号：〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇

別紙様式（第4条関係）
令和〇年〇月〇日

〇〇市長 様

実施報告書兼請求書

〇〇市飲食店同業組合
組合長 〇〇 〇〇 様

令和〇年〇月〇日付の避難者への食事提供のための協力要請につきまして、下記のとおり、協力を実施しましたので報告します。また、本件にかかる費用は下記のとおりとなりますので、請求します。

1 実施した内容

(1) 食事（弁当）の提供

実施日時	実施場所	実施内容	数量	単価（1食）	小計（数量×単価）
			食	円	円
			食	円	円
			食	円	円
合計				円	

(2) 人員の提供

提供日時	提供場所	実施内容	提供時間数	単価 （1時間）	小計 （提供時間数×単価）
			〇人×〇時間	円	円
			〇人×〇時間	円	円
			〇人×〇時間	円	円

(3) 資器材及び食材の提供

提供日時	提供場所	品目	数量	単価	小計（数量×単価）
			個	円	円
			個	円	円
			個	円	円

2 振込先

〇〇銀行〇〇支店 普通預金00000000

〇〇カブシキガイシャダイヒョウトリシマリヤク〇〇〇〇〇

3 担当者連絡先

担当者名：〇〇株式会社 〇〇

電話番号：〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇

様

連絡責任者選任報告書

災害時における避難者への食事提供のための炊き出し等について、次のとおり、連絡先を定めましたので報告します。

1 平日勤務時間内の連絡先

担当者名： 〇〇局〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇
電話番号： （ ） — —
メールアドレス：

2 平日勤務時間外及び休日の連絡先

担当者名： 〇〇局〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇
電話番号： （ ） — —
メールアドレス：

3 勤務時間及び休日

- （1）勤務時間： 平日〇時〇分から〇時〇分まで
（2）休日： 土・日・祝